

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2002年6月25日

この週始めにウイラメット盆地では少量の降水を記録したのみであったが、州北部から Blue Mountains 西側沿に通常以上の降水があった。週の終わりになり気温が上がり、1週間の平均最高気温はポートランドで88度F (31度C)、カスケード山系東部では平均92~95度を記録した。冬小麦は出穂が全州で完了したが、南部のカラマス郡やギリヤム郡の一部の圃場では早害から澱粉の蓄積が良くない。ウイラメット盆地の小麦は Turning color (登熟前期)に入った。ギリヤム郡の冬小麦は高温に遭遇しさらに早害症状を強めている。高温の為ワスコ郡の小麦は登熟が進んでいる。小麦地帯の昨年9月1日からの累積降水量は、モロー市で平年の65%、ペンデルトン市では91%と成っている。春小麦の一部に stripe rust (黄さび病) が報告された。

2002年6月23日現在:

土壌水分状況:

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	20	48	32	0
Subsoil (%)	25	41	34	2

小麦作柄:

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	34	23	24	17	2
Spring wheat (%)	na	na	na	na	na

作物進捗状況:

	This week	Last week	Last year	5 -yr Ave.
Winter wheat Headed (%)	100	97	85	95

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

注: 次号2002年7月2日の作柄レポートは休刊させていただきます。